



青武台だより



No.210

平成28年8月5日発行

目 次

| | |
|------------------------|-------|
| 1. 新年度を迎えて | ページ |
| 新設主事から | 2 |
| 教育後援会会長から | 3 |
| 各学年の担任から | 4~5 |
| 新入学生の言葉 | 6 |
| 新入生オリエンテーション | 7 |
| 2. 第52回体育祭 | 8~11 |
| 3. キャンパスウォーク | 12 |
| 4. 第51回寮祭 | 13 |
| 5. 活躍する仲間 | |
| 舞鶴高専交歓試合結果 | 14 |
| 福井県高校総体春季体育大会結果 | 14~15 |
| 第51回北陸地区高等専門学校体育大会結果 | 16 |
| ロボットコンテスト出場チーム紹介 | 17 |
| 全国高専デザインコンペティション紹介 | 17 |
| 平成28年度福井県高等学校将棋選手権大会 | 17 |
| 平成28年度 教育後援会研究奨励金申請一覧 | 18 |
| 平成27年度 教育後援奨励研究概要報告 | 18~20 |
| 6. 学園通信 | |
| 平成27年度 第1回学生表彰受賞者 | 21 |
| 平成28年度 部・同好会指導教員・代表者一覧 | 22 |
| 学生会活動について | 23 |
| 平成28年度 学生会役員名簿 | 23 |
| 本校に着任して | 24~27 |
| 7. 中学生の皆さんへ | |
| 公開講座実施一覧 | 28 |
| 中学生だより | 29 |

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校

National Institute of Technology, Fukui College

<http://www.fukui-nct.ac.jp>

新設主事から



学校を卒業すると…

教務・企画主事 上 島 晃 智

「学校を卒業すると、春は黙って行ってしまうようになる」

皆さんは青春18きっぷを知っていますか。これはそのポスターに使われたキャッチコピーの一つです。国鉄(現JR)が35年前から学生の休みに合わせて、各駅停車でのんびり安く旅をしてもらおうと企画した乗り放題トクトクきっぷですが、今も現役です。目的地へ向かうのに、飛行機ではなく、新幹線でもなく、各駅停車を選ぶ。時間を思い切り贅沢に使って旅をする、社会人にとってはなんともうらやましいものなのですが、時間と引き換えに得るものはお金だけではないはずです。

移動速度が遅くなればなるほど、周りの情景が良く見えるようになります。ゆっくり散歩したときのことを想像してみてください。「止まる駅、止まる駅で、いろんな笑顔が咲いていた」これもきっぷのコピーですが、こんな体験を新鮮で素晴らしい・面白いと感じれば、きっと「ひとつ先へ行ってみたい」と思うようになるのでしょうか。

皆さんは、高専に入学して大学進学のためのセンター試験から解放され、高校へ行った同級生よりも一つ先の目的地へ向かっています。入試のための物言わぬ知識ではなく、それを使いこなす知恵を身につけるために、自主・自立というルールの中で、あり余る時間と共に旅をしているわけです。そんな中で、効率優先の世界から少しの間抜けだし、名も知らぬ草にも花は咲き実もあるということをゆっくり

歩きながら知ることができることは、君たちに与えられた最高のアドバンテージなのかもしれません。

今のこの時期にこそ、心にゆとりを持ちながら何かをしよう(Creativity)、何かを探そう・見つけよう(Curiosity)という意識と共に、道ばたの小さなささやきを聞いてみる。そんな声があるということに気がつけば、君たちが社会に出てもきっと春は声をかけ続けてくれると思うのです。私の仕事は、そんな機会をできるだけ皆さんに創り出すことかもしれません。



ロゴの変遷

福井高専

教育後援会会長から



失敗と成功

新教育後援会会長 森 かよ子

今年度、教育後援会会長を務めさせて頂くことになりました森と申します。子供たちが楽しく学校生活を送れるように援助していきたいと思いますので、教職員の皆様、保護者の皆様、ご協力よろしくお願ひいたします。

さて、松下幸之助さんの「失敗したところでやめてしまうから失敗になる。成功するところまで続けばそれは成功になる」と云う言葉があります。聞くと簡単な事のように思いますが、成功するまで続けるというのは、並大抵の努力ではできません。皆さんは努力と聞くと、ダサいと思うのではないでしょうか?成功することは、他人の為でなく自分の為です。その為の努力ならダサくても構わないと私は思います。

私ごとですが、今年になって小さな店をオープンさせることができました。何度も諦めようかと思ったか分かりません。諦めれば失敗。努力を続ければ成功が待っていると信じガムシャラに頑張りました。若い子たちから見ればダサいと思うくらいに。ただ私の姿を見て家族、友人は協力してくれました。努力をせずに協力は得られなかったと思っています。店をオープンさせる事が成功ではありません。やっとスタートラインに立ったところです。しかし、オープンさせることも成功の一つだと考えています。成功は一つだけとは思いません。いくつも成功があつても良いと私は思っています。

皆さんは、学ぶ時期が過ぎると嫌でも働くことはなりません。高専は技術を学べる学校です。卒業して進学、就職と選択できますが、進学してもいずれ就職しなければなりません。社会に出ると思わぬ

壁にぶつかる時が来るかもしれません。壁を乗り越えれば成功に繋がる可能性はあると思います。しかし、そこで諦めてしまったら失敗になるかも。ゲームの世界では、失敗、成功はハッキリとわかるのですが、人生はわからないことが多いかもしれません。諦めて失敗する場合、成功する場合と結果を見るまで分からないと感じています。だからこそ、何事も途中で諦めずにやり遂げたいと私は思っています。

全員が希望する企業に入れるとは限りません。そのような場合でもガムシャラに頑張ってほしいと私は思います。どんな状況下でも成功はあると信じています。成功とは起業するとか大富豪になることばかりではありません。人それぞれ成功は違います。なにが成功かは最後までわからないのかもしれません。社長になって大富豪になって成功したと思っていても会社が倒産したら失敗となるのです。しかし失敗とは本人が思った時に失敗となるだけで、そこから努力すればいいのです。

失敗、成功と書いてきましたが、私は常に努力をし続けることが成功の道だと考えています。今から夢と希望を持って社会に出ると思いますが、努力なくして成功はないと私は考えています。皆さん努力を忘れないでください。

昨年は福井高専50周年を迎えることが出来ました。60周年70周年を迎えられますように、皆様のご協力を賜りたく宜しくお願ひいたします。

各学年の担任から

「前期中間試験後」・「夏休み前」を踏まえての一言

○ 夏休みをむかえるにあたって ○

F4担任 東 章 弘

1年生のみなさん、入学式からあつという間の4か月間、高専での学校生活はいかがでしたか？オリエンテーション合宿や体育祭、寮祭、中間試験等々、不慣れな環境の中でいろいろな行事が立て続けにあって前期は本当に忙しかったのではないかと察します。そしてひと皮むけた皆さんがなにより前期成績を目の当たりにして、楽観できる人はごくわずか、多くの人は厳しい現実としてそれを受け止めているのではないでしょうか？中学校の時の勉強の仕方がそのまま役に立つ人もいるかもしれません、やはり高専では自らの足で動いて理解を深め、わかつたことをできるようにしていく実践力が求められるといえます。足で動くというのは文字通り、教員室を直接訪ねることや図書館を有効に使うといった身近な「資産」を最大限活用することです。インターネットで検索することは何かを調べるために役立つでしょう。しかし、コンピュータは君たちの顔を見て語りかけてはくれません。書籍ほど十分に練られた情報を提供してくれないかもしれません。学校の外にも計り知れない資産があります。夏休みはそういう意味で皆さんがあら学ぶ時間と空間を広げてくれる絶好の機会となると思います。生活のリズムを崩すことなくケガや事故にも注意して、前期の反省を踏まえ、モラルある行動とともに有意義な夏休みを過ごしてください。

○ 「やることリスト」を作ろう ○

2M担任 藤 田 隼 郎

皆さんがこの文章を読む時期は期末テスト真っ只中でしょうか。もしくはテストが終了し、解放感でいっぱいのころでしょうか。いずれにせよ、夏休みがすぐに迫ってきており、皆さんにとっては待ちに

待った時期であると言えるでしょう。

夏休みを充実させることは、簡単なようで中々難しい課題です。「時間ができたら〇〇をしよう」と思っても、いざまとまった時間ができると行動にうつせないことがよくあります。本気で夏休みを充実させるためには、計画を立てることがとても重要です。

まずは、夏休みにしたいこと、しなければいけないことを全てリストアップしてみましょう。小さなことでも、思いついたことは全て書き出しましょう。きっとA4用紙1枚以上のリストができると思います。そして、それらをいつするのかをきちんと考えて、週ごと、日ごとに「取り組むことリスト」を作つてみましょう。

リストを作ったら、毎日きちんとリストに沿って行動しましょう。リストには勉強の予定だけでなく遊びの予定もありますから、それほどつらいものにはならないと思います。リスト通りに行動するというと淡々とした感じがしますが、遊びも勉強も一つずつ着実に取り組んでいくことでこそ充実した夏休みを得ることができます。ぜひ実践してみてください。

○ 「高専の3年生は中だるみ…の解消法」○

3B担任 辻 野 和 彦

体育祭や定期試験を終えて、早いもので、あつという間に夏休み目前となりました。私自身は3回目の担任ということで、これまでの経験を通して気持ち的には余裕を持って、しかし、クラスへの対応はしっかりと行うことを念頭において過ごしてきました。

ところで、高校3年生（中学時代の同級生）は、大学進学や就職を目指して努力しています。いわゆる人生の分岐点を目前にしています。皆さんは高専生ですので、その分岐点はもう少し先にあり、ほと

各学年の担任から

んどの学生さんは4年生に進級することになります。私自身が高専の3年生の頃、自分がこのままで良いのか？周りから取り残されるのではないか？と妙に不安な気持ちになったことを今でも覚えていました。もしかしたら、同じ気持ちになっている学生さんもいるかもしれません。

皆さんは大学受験をしない分、時間があります。夏季休業中、是非、自分の進路の方向性について考えて下さい。高専の3年生は中だるみの時期と言われます。目標を見失いがちです。進路の方向性を考えることでモチベーションが生まれるはずです。時間を有効に使うという意味では、技術士一次試験等の資格試験の勉強をしたり、自主研修旅行に向けて計画を立てたり、色々とやるべきこと見えてくるはずです。将来の事を真剣に考えていても、何もしなくて同じように時間は過ぎて行きます。光陰矢の如し。3年生の今の時期だからこそ、将来のことを真剣に考えましょう。

○ 挑戦　ー世界で戦える技術者、研究者- ○

4C担任 西野 純一

学生を見て最近感じることは、「挑戦しない」の一言につきます。例えて言うならば、挑戦しないとは、前の晩に貝を撒いていて、小粒な貝が必ず取れるのが保証されている非常に混雑している砂浜での潮干狩りをすることで、挑戦とは、貝が取れる保障が無いほとんど誰も潮干狩りをしていない海岸だけれども取れれば大物の貝が取れる砂浜で潮干狩りをすることです。前者の混雑している潮干狩りの海岸は、成果は小さいですが努力すれば必ず報われます。本校の学生さんに当てはめると「推薦を入れる専攻科、大学に進学したい」。「本科卒で入れる会社に入って、毎日ルーチンワークをして暮らしたい、安月給でも構わない」「問題を自分で解かずに、先生が黒板に書くまで待っている」という学生さんが挑戦しない学生さんにあたります。挑戦しない人生が、悪いとは申しませんが、何も挑戦しなければ、戦って勝利した後に見えるものを見ずに人生を終え

ることになるでしょう。後者の誰もいない砂浜での潮干狩りは、数学者の秋山仁 博士の言葉を借りると「努力は報われず、正義は滅ぶ。されど挑戦の日々」で、努力は必ずしも報われません。でも、戦って勝利した先には、戦わなかった者が決して見ることが出来ない世界が広がっています。

あなたは、どちらの砂浜で潮干狩りをしたいですか？

○ 大人への準備期間 ○

5C担任 後反 克典

この夏休みは5年生にとって、とりわけ就職する学生にとっては最後の長期の夏休みです。この5年間でやり残したことはないでしょうか？この夏休みを有効に使い、羽目を外し過ぎない程度に楽しんでください。

さて、5年生の皆さん、今年で二十歳になる年齢であると思います。社会的には成人として扱われ、様々なことが認められるようになります。しかし、精神的には急に大人になれるわけではありません。私が学生を見ていて気になることは、自分の好むことはするが、楽しくない、辛いことは必要ない、無駄と避ける学生が多いことです。高専は自由で自立した校風が良い所ですが、先のような考え方方は非常に「子供っぽい」発想であると思います。世の中は自分の好きなことや人ばかりでまわっている訳ではありません。大人になるということは物事の対処の仕方や対人スキルを身につけるということもあります。それは好きな事だけをして、好きな人とだけ付き合うのでは決して身に付かないものです。この半年余りの時間は、大人になる準備期間です。残りの時間をどうぞ大切に過ごしてください。楽しいことは良い思い出に、大変だったことは笑い話になるでしょう。広い心は人生を豊かにし、狭い心は人生を狭めます。避けたい時こそ自分が成長できるチャンスです。頑張って！

新入学生の言葉

新学期の前半を終えて

○ 不安でいっぱいだった高専生活 ○

F1 笠嶋 孝哉

私は入学する前は、勉強についていけるかという不安でいっぱいでした。

高専の授業は、他の高校よりも進むスピードが速いと聞いていたので、ついていけるか心配でした。そして、授業初日、私は、不安な気持ちで高専の授業に臨みました。高専の授業は、中学校の授業とは大きく異なっていました。一番驚いたことは、授業時間です。50分だった中学校の授業時間に比べて、高専の授業時間は90分です。他にも中学校と比べて勉強の内容も難しくなっていました。最初は、1回1回の授業で疲れが溜り、大変な生活でした。しかし、日が経つにつれて、高専の授業にも慣れていく、2か月経つ今は、高専の授業についていくことができるようになりました。

これからも、勉強をがんばっていき、楽しい高専生活を送っていきたいです。

○ 新しい生活 ○

3E ラー ソクチョムラン

私は大学の一年生頃から、海外に留学することを目指しました。国の教育システムが良くない訳ではないのですが、外国に留学できれば、心が成長できるし、異文化を学べるし、視野も広げられます。ですから、日本の高専コースの留学試験を受けて、合格しました。

高専コースの留学生たちは、各自の高専に入る前に、東京日本語学校で一年間かけて日本語を勉強しなければなりません。私は子どもの時から、ずっと大きい都会に住んでいて、東京のような新しい場所に移住しても、すぐ慣れました。

しかし、高専へ来て以来、色々大変なことに遭いました。初めて来た日は、先生と鰐江駅で会うという約束があったのに、荷物が多くたため、電車を降り損ねて、福井駅に着いてしまいました。また、福井駅で電車に乗り方が分からなくて、タクシーを呼んで、高専に向かいました。45分ぐらい遅刻し

てしまいました。先生に申し訳なかったです。

私は新入生だから、もちろん勉強上は様々大変なことがありました。例えば、実験や情報処理などのような習っていない科目がいくつかあります。それらの科目は難しいというより、面倒くさいです。内容を理解しなければなりません。それに、私は日本語の限度があるから、先生の話（専門用語と硬い表現）を聞き取れない時もありました。それは私の勉強に対する難関の一つです。大変なことがあっても、先生、先輩と自分の努力のおかげで、前期中間試験を無事に終えられました。

もうそろそろ前期期末試験です。前期中間試験の経験から、試験時間のきつさや先生の問題の出し方等がわかりました。これで、次回の試験をよく準備出来ます。この3年間、勉強だけでなく、高専のイベントを色々楽しもうと思っています。

○ 新たな舞台へ ○

1ES 山本 武

本科5年間の集大成となる卒業研究の発表を終え、5年という長い年月を共にしてきた仲間が学び舎を巣立っていく中、更なる高みを目指して同じ場所に2年だけ留まる。これが専攻科という道であると認識していた。慣れ親しんだ環境で勉学に励め、良く知る先生方と研究活動に取り組めるのが専攻科の最大の魅力である。しかし、自分の場合はそれほど単純な新生活の始まりではなかった。これまで関わりが薄かった他学科の人達との交流や5年次とは異なる研究室への配属と、同じ学校に在学しているというだけで心機一転、新たな気持ちで新生活に臨む必要があった。それでも、物事に臨む姿勢だけは変えず、自らの選択に誇りを持って専攻科という新たな舞台に上がった。

そんな新たな環境での生活の前半を終えた今、身を以て感じたのは、自分が生きていく場所など関係がないということである。清流に棲もうがドブ川に棲もうが、前を向いて泳げば美しく泳いでいる。2年という短い期間ではあるが、専攻科で学科の枠を超えた知識と関係を築き、自分の描く目標像に向って一直線に突き進むのみだ。

新入生オリエンテーション

新入生オリエンテーション合宿研修

朝食を美味しく摂ることのできる生活を！ —平成28年度新入生オリエンテーション合宿研修—

学生主事 辻 子 裕 二

平成28年4月14日（木）から翌日にかけて、新入生を対象としたオリエンテーション合宿研修を、奥越高原青少年自然の家を主会場にして実施しました。本研修には新入生205名のほか、スタッフとして関係教職員が参加しました。今年度の研修テーマには、従来から推進している「服育」に加え、新たに「防育（防災教育）」及び「食育」を設けました。

「防育」に関しては、私から「まず自分の命を守ること（自助）」の重要性について話をしました。震災対応のみならず、学生生活全般においても自助を確立してからこそ共助が実現できること、すなわち、まずは自分を大切にしよう！という内容を伝えました。偶然にも同日熊本で群発地震が発生したことは、改めて防育の重要性を意識することになりました。

「食育」というと少々大袈裟ですが、「朝食」の重要性については、学生相談室長の講話を中心に繰り返し伝えられました。朝食をしっかりと摂ることのできる生活習慣が大切であるとの内容に学生諸君は真剣に耳を傾けてくれていたと感じています。事実、研修中しっかりと朝食を摂る学生諸君は活き活きとしていました。一人の病人もなく過ごすことができたのは、新入生諸君の真剣に取り組む姿勢と大切なことを実践できる実行力があったからこそ。後は継続することを期待します。

この他、ミニ運動会、クラス毎の発表会、屋外炊さん（バーベキュー）等と盛りだくさんの内容に、新入生諸君も充実した時間を過ごせたものと思っています。この2日間で寝食を共にしたクラスメートとは、高専生活のみならず、生涯の友としてお互いに助け合う関係に発展することを祈っています。

最後になりましたが、保護者並びに現地スタッフを含め、本オリエンテーションをご支援いただきました皆様にお礼申し上げます。

新入生オリエンテーションに参加して

F2 木 村 優 志

4月半ば、入学して数週間後、私達は新入生オリエンテーションに参加しました。私は、新しい環境に馴染むことができず、クラスメイトともあまり会

話できていなかったことから、とても不安を感じていました。しかし、参加してみると、その不安がなくなりました。行動を共にしたことで、コミュニケーションをとることができ、友達もできました。

また、協力することの大切さも学ぶことができました。学年レクリエーションでは、クラスがひとつになり、企画について案を出し合い、考えることができました。2日目にはバーベキューがあり、各々が役割を果たし、協力して調理、片付けを行うことができました。これらの経験を通して、クラスメイトと友好関係を築くことができました。

このオリエンテーションでは、日常の生活では経験できないことをたくさん経験することができました。また、クラスメイトとの関係をもつことができたので、今では、とても充実した学生生活をおくることができます。これから的生活をより充実したものにするために、経験したことを生かしていくと思います。

はじまりの新入生オリエンテーション

F3 青 山 椎 耶

新入生オリエンテーションは、はじまるまでは「講習ばかりでつまらないな。」と、思っていたけど、はじまってみると、そんなことはありませんでした。どの講習も興味深く、新しく知ることばかりでした。

クラスごとの出し物では、私のクラスは「科学実験」という独特なものをしました。なかなかおもしろかったし、他のクラスの人も楽しんでいたので、良かったと思います。

しかし、全員が前に出て何かをしたわけではなかったので、「協力」という面ではいまいちだったかもしれません。

しかし、その後のバーベキューでは、みんなが協力してクラスの絆を深めることができました。バーベキューは切って焼くだけですが、意外な友達的一面も見つけて、交友を深めることもできました。

今回の新入生オリエンテーションでは多くのことを学ぶことができ、とても有意義なものでした。これから学校生活では、オリエンテーションで学んだことが無駄にならないように過ごしていきたいです。

第52回体育祭

第52回 体 育 祭

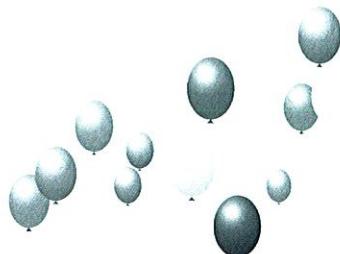
「体育祭を終えて」

学生主事補（体育祭担当） 加 藤 敏

本年度の体育祭は4月29日（金）の昭和の日に行われました。本来ならば前日の28日に行われる予定でしたが、雨天が予想されたことから順延になってしましました。体育祭の当日は、学生諸君の情熱に応えた見事な快晴となり、体育祭日和の中で熱い戦いが演じられました。祭日に重なったこともあります、例年にも増して多数の保護者の皆様や卒業生の来客で大賑わいとなりました。今年は女子種目に新たに「しっぽ取り」が行われ、日頃おとなしい女子学生が、対戦に熱くなつて盛り上がり上がっていたことも印象的でした。また、その他の競技も改善を重ね、出場する側からも、見る側からも楽しめる競技になっていました。応援合戦の今年の課題は応援歌と三三七拍子を含めるということで、本校の伝統、各色の伝統を踏襲しつつ、アレンジを加え、新しい手法も導入した大変すばらしいものになりました。デコレーションは応援旗に漢字二文字と絵で表現するというテーマで、各色の力の入った結果を見ることができました。

本年度の実行委員も体育長の3C私市君を中心に年明け早々から精力的に活動し、準備を重ねてきました。体育祭の運営は縁の下の力持ちであり、派手な仕事ではありませんが、彼らのおかげで体育祭が無事に、盛況のうちに終えることができました。

来年は私に色別対抗リレーのオファーが来るよう、ダイエットとトレーニングを…

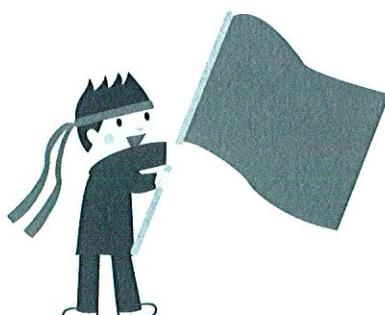


体育祭について

3C 私 市 篤 哉

皆様、体育祭お疲れ様でした。僕達体育祭実行委員は体育祭をより良いものにするために1月に活動を開始しました。準備期間も特に大きな問題もなく、順調に進めることができました。しかし、前日になると、急に緊張して焦りはじめ、当日の早朝まで準備物の確認をしていました。それでも当日には小さなミスが見つかり、反省しています。しかし全体的に見ると、目立った問題もなく、予定時間よりも早く進行することができました。特に、昨年と仕様が大きく変わった「障害物競走」や、見やすさを重視した規定と各色の技術力の結晶である「デコレ紹介」、今年から導入された新女子専用競技の「しっぽとり」は予想以上の大盛りあがりで、大成功を収めました。また福井高専体育祭の見どころである、各色応援団による「応援合戦」も大盛り上がりでした。応援合戦には、「応援歌を歌う」、「三三七拍子を取り入れた応援をする」という2つの課題を設けました。

各色の発想や方向性の違いを楽しんでいただけたかと思います。この体育祭が皆様の思い出になってほしいと強く思います。今年の成功、反省を来年に活かし、次回の体育祭をさらに良いものにできるよう努力します。次回の体育祭にご期待ください！！



第52回体育祭

はじめての体育祭

F4 市 原 稔 大

初めての福井高専の体育祭はとても楽しかったです。先輩方が明るく楽しく体育祭を盛り上げてくださったおかげで、わからないことが多かった僕たちもたくさん楽しむことが出来ました。僕は体育委員として、今年度からの新競技の尻尾取りの補助員でしっかりと動けるか不安があったけれど、実行委員の先輩が指示や対応をしてくださったのでとても動きやすかったです。中学生までは先生方に決められた種目を指示通りにやることが重要でしたが、高専では学生が主体となって準備の段階から運営をしていることの違いにも驚きました。

一日の中で最も強く印象に残ったものは、応援合戦です。応援リーダーたちが一丸となって学科ごとに同じ色の衣装に身を包み、全力でパフォーマンスをしている姿がとても格好よかったです。多くの地域の方々や保護者が集まっていて、たくさんの人が全力で何かをしている姿は自然と人を惹き付ける魅力があるのだろうと思いました。今回、僕は応援リーダーをしなかったので、次回は応援リーダーをやってみたいと思います。また、高専の体育祭は、自分たちが競技をしている時以外でも、敵味方関係なく応援をして自然と笑顔が出てくるようなすばらしいイベントだと思いました。

入学してすぐの体育祭だったので、最初はクラスも学校もまだ馴染んでいない状況なのに大丈夫なのか不安でしたが、クラスの交流を活発にするいいタイミングになってよかったですと今は思っています。次の大きなイベントである高専祭もとても楽しみで、すごく待ち遠しく感じています。その他のさまざまな行事の時も準備をする中で何かを決める際には積極的に意見を出していきたいと思います。

第52回体育祭成績一覧

《各競技結果》

| 種目 | 順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------|----|----|----|----|----|----|
| 応 援 | 赤 | 白 | 黄 | 緑 | 青 | |
| デ コ レ | 白 | 黄 | 緑 | 青 | 赤 | |
| 競 技 | 白 | 黄 | 青 | 白 | 緑 | |
| 総 合 | 白 | 赤 | 黄 | 青 | 緑 | |

《各学年順位》

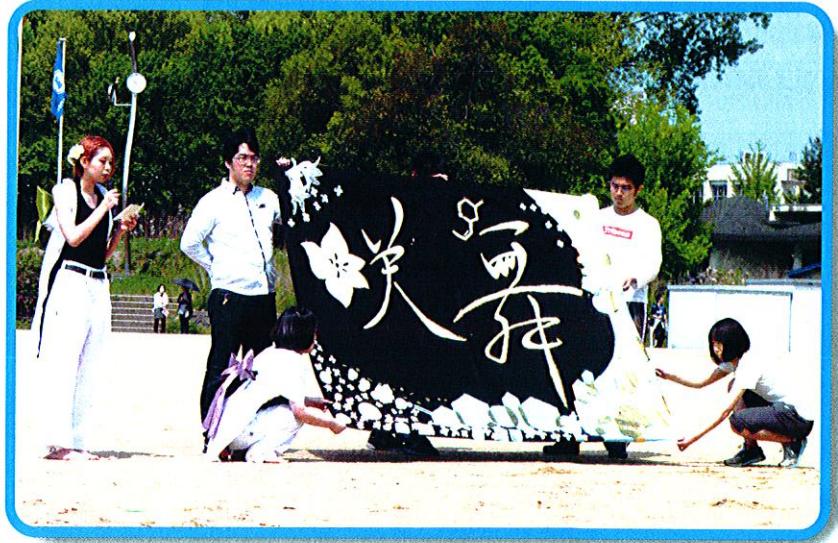
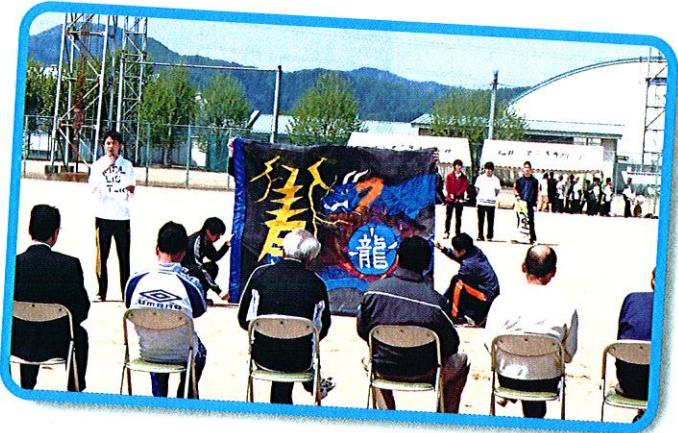
| | | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------------|----|-----|----|----|----|----|
| 学年別 総合成績 | 1年 | 赤・緑 | — | 青 | 白 | 黄 |
| | 2年 | 青・黄 | — | 白 | 赤 | 緑 |
| | 3年 | 青 | 白 | 黄 | 緑 | 赤 |
| | 4年 | 白 | 赤 | 緑 | 青 | 黄 |
| | 5年 | 黄 | 赤 | 白 | 青 | 緑 |



第52回体育祭



第52回体育祭



キャンパスウォーク

キャンパスウォーク 2016

教務主事 阿部 孝弘

5月14日(土)、今年のオープンキャンパス第1弾となる「福井高専キャンパスウォーク2016」を開催しました。

この催しは、機械工学科、電気電子工学科、電子情報工学科、物質工学科、環境都市工学科の全学科と学内共同利用施設等の見学を通じて、福井高専のことを中学生や地域住民の皆様に理解していただくことを目的にスタンプラリー形式で行われました。福井県内外から小中学生や保護者、中学校の先生などあわせて752名の方々に参加いただきました。

本校は、高等学校とは異なり、専門的・実践的な高等教育を行うところです。したがって、技術現場に繋がる実践的な設備から先端技術を学ぶための設備まで種々そろっています。見学者の方々には、キャンバスマップを片手に、ポイント地点となっている研究室や実験室を見学し、在校生から説明を聞いたり実際に実験を体験するなど、1日だけの高専生活を満喫していただきました。

あわせて、学校説明会や在学生との交流コーナー

キャンパスウォーク2016 内容一覧

| | |
|---|---|
| 1. 創成教育ラボ2他(機械工学科) 実験や卒業・特別研究を行う機械工学科棟1階の実験室群の紹介です。研究紹介パネルの展示もします。 | 13. e-ラーニング室(創造教育開発センター) この部屋ではコンピュータを用いた英語学習やテレビ会議・講義をすることができます。 |
| 2. 創造工学実験室(機械工学科) 自立型ロボットのコンテストや不思議な科学実験の探求授業などに用いる、創造性を育む実験室です。 | 14. 総合情報処理センター コンピュータや情報通信技術に関する学び、技術力と創造性を究める勉強をします。 |
| 3. 電気電子実験室4(電気電子工学科) 室内の壁が特殊な素材で作られていて、ほぼ100%の無音空間が再現できる場所です。 | 15. 図書館 専門的な図書・雑誌だけでなく、趣味・娯楽関係の資料もあり、パソコンも整備されています。 |
| 4. 創成教育ラボ(電気電子工学科) 創成教育ラボは電気回路の実験からロボットの実験まで様々な学生実験をする場所です。 | 16. 学寮 通学に便利な学寮！学寮見学を歓迎します。 |
| 5. 電子工学実験室Ⅰ(電子情報工学科) 電子情報関連の基礎実験やものづくりを行う実験室です。 | 17. 機械実習工場 いろいろな工作機械を見学して下さい。環境に優しい加工技術にも取り組んでいます。 |
| 6. 情報処理演習室(電子情報工学科) ネットワーク技術などの情報演習を行い、プログラミングコンテストの発信基地です。 | 18. ドリームラボ ロボコン大賞はここから生まれた！ドリームラボはロボコン製作の秘密の場所です。 |
| 7. 物質工学実験室2(物質工学科) 有機化学・生物化学関連の実験を行う施設です。 | 19. 在学生との交流コーナー ¹ 在学生と一緒に楽しい時間を過ごしていかが？ご質問など、先輩がホンネで答えます。 |
| 8. 生物工学実験室(物質工学科) 微生物や遺伝子組換えを取り扱うための実験室です。 | 学校説明会 本校の紹介と入試に関する概要をご説明します。また、進学等に関する相談をお受けします。 |
| 9. 環境棟エントランス(環境都市工学科) ビオジオを覗こう！川や水路にはどんな生き物のくらしがあり、どのように守られているのかな？ | ドローン実演 今年度、特別企画としてドローンの実演を行います。鳥の目線から見る景色をぜひご覧ください。併せてドローンの展示も行います。 |
| 10. デザインスタジオ(環境都市工学科) 仮想空間に都市をつくる演習を行っています。皆さんもVRソフトウェアを体験してみませんか？ | 部活動見学 本校では課外活動が積極的に行われています。 体育・文化系の部・同好会活動をご見学ください。 見学可能な部活動（陸上競技部、サッカー部、硬式野球部、テニス部、ソフトテニス部、合気道部、剣道部、男女バレーボール部、卓球部、ハンドボール部、男子バスケットボール部、吹奏楽部、英語部、モダンミュージッククラブ、放送・メディア研究会） |
| 11. 分析計測室1(地域連携テクノセンター) 走査型電子顕微鏡を用いて材料の表面を最高100万倍に拡大して観察することができます。 | 学食体験 10時30分～14時まで学食体験ができます。是非ご利用ください。 |
| 12. デジタル造形室(地域連携テクノセンター) 3Dプリンタ、3Dスキャナ、レーザーカッターなどをを使ったものづくりをするための共同利用施設です。 | |



電気電子工学科「創成教育ラボ」での実験の様子

の開催と部・同好会活動の見学も行われ、今年度から設けた特別企画として環境都市工学科にある「ドローン」の実演も行われるなど、盛況のうちに終りました。

アンケートでは、「実際に見て、聞いて、とても有意義な時間を過ごせました」「高専ならではの機械や施設があって、いろんなことが学べそうだと思いました」「先輩の学生さんたちからわかりやすく丁寧に説明してもらえて良かった」「次のオープンキャンパスも是非参加したい」などありがたい感想を多くいただいております。ここに、協力をしていただいた学生・教職員の皆様に感謝申し上げます。

キャンパスウォークを体験した中学生の中から一人でも多くの人と、来春、このキャンパスでお会いできることを心から期待しております。

第51回寮祭

第51回寮祭

寮祭について

寮務主事 中 谷 実 伸

今年も5月13日の前夜祭から15日にかけて寮祭が開催されました。

前夜祭では毎年恒例の、寮生がキャンパスプロジェクトで作り上げた焼き芋機による焼き芋会が行われました。今年はサツマイモ、ジャガイモ以外に、厚切りベーコン等もあり、学生と教職員が一緒に楽しみました。

二日目14日のお昼には、こちらも恒例となっている、留学生との交流会が行われました。今年はマレーシアから2名、カンボジアから1名の新入留学生が来ており、最初にプロジェクトを使ってそれぞれの国を紹介してくれました。その後は4年生以上の留学生も手伝って、マレーシアとカンボジアの料理を振る舞ってくれました。今回も昨年に引き続き、鯖江市国際交流協会のスタッフの皆さんのが参加してくださいました。

寮生会を中心に様々な企画が準備され、寮生達は年に一度のお祭りを満喫しました。普段の寮生活とはまったく違ったこの3日間。この寮祭を通じて、寮生たちの間に新たな交流が生まれます。

また寮祭の期間中、寮の食堂ではバザーが開催されており、新入寮生を中心に、焼き鳥やクレープなどの軽食が振る舞われます。新入寮生歓迎会では「お客様」だった彼らにとって、寮のイベントに本格的に参加する初めての機会です。この機会を通じて、寮の一員であるという実感を得たことだろうと思います。

寮祭というイベントが、ただの「お祭り」で終わるのではなく、寮生のコミュニケーション能力の活性や人間形成に役立つものとなってくれることを期待しています。



寮祭について

寮祭企画委員長 4E 八 幡 将 頬

私が寮祭を通して感じたことは、企画は1人では絶対にできないということです。私は寮祭の準備から後片付けまで、色々な人に助けられました。準備の段階では、初めて色々ととまどっていた私に先生方や去年寮祭を経験した先輩方がやらなければならぬ事を教えて下さり、スムーズに進めることができました。また、企画員の人達が一生懸命競技を楽しく面白くしようと考えてくれたおかげで、皆が興味を持つ競技を企画できました。寮祭本番では、寮生が競技に積極的に参加してくれたおかげで、活気のある寮祭となりました。特に、留学生交流会では、多くの寮生や先生方が参加して下さり、和気あいあいとした姿を見る事ができました。また、私が指示しなくても企画員の人達が自主的に行動してくれたおかげで、競技や、色々な準備をスムーズに進められました。後片付けの段階では、先生方が手伝って下さり、備品の片付け、来年への引き継ぎを無事に終わらせる事ができました。こうして振り返ると、本当に皆に支えられた寮祭だったなど改めて実感しました。先生方、先輩方、企画員の皆、寮生一人一人、誰か一人でも欠けたら成功しなかった寮祭でした。本当に手伝ってくれた皆さんには、ただただ感謝しかありません。また今回の寮祭を通して、もう一つ、コミュニケーション能力の大変さを痛感しました。人と話す時に、自分の考えをしっかりと伝える難しさ、逆にあいての考え方を読み取る難しさが良く分かりました。準備期間中にも、私が企画員にやってほしい事と企画員のやっていることが一致しなかったりなど、苦労した場面もあります。これから、まだまだ寮の企画はあるので、そういう部分を鍛えて、皆に成長したなと思ってもらえるような企画長になりたいと思います。



活躍する仲間

平成28年度舞鶴高専交歓試合結果

平成28年5月15日(日) 実施

[舞鶴高専会場]

◎剣道

福井高専 4 ————— 1 舞鶴高専

◎バドミントン(男子)

団体の部 福井高専 2 ————— 1 舞鶴高専

◎ハンドボール

第1試合 福井高専 15 ————— 8 舞鶴高専

第2試合 福井高専 12 ————— 6 舞鶴高専

第3試合 福井高専 15 ————— 10 舞鶴高専

第4試合 福井高専 15 ————— 3 舞鶴高専

第5試合 福井高専 19 ————— 8 舞鶴高専

◎サッカー

福井高専 5 [1 — 0] 0 舞鶴高専

福井高専 3 [0 — 0] 0 舞鶴高専

[福井高専会場]

◎バスケットボール(男子)

福井高専 60 [7 — 14]
[15 — 29]
[13 — 28]
[25 — 19] 90 舞鶴高専

◎バスケットボール(女子)

福井高専 61 [18 — 10]
[13 — 20]
[11 — 14]
[19 — 6] 50 舞鶴高専

◎バレーボール(女子)

福井高専 [25 — 10]
[25 — 11]
[25 — 12]
[25 — 3]
[25 — 9] 舞鶴高専

◎柔道

第1試合 福井高専 4勝1敗 舞鶴高専
第2試合 福井高専 1勝2敗2分 舞鶴高専

平成28年度福井県高等学校春季総合体育大会結果

中心会期 平成28年6月4日(金)・5日(土)・6日(日)

<<団体の部>>

◎卓球(男子)

1回戦 福井高専 3 ————— 0 丹生高校

2回戦 福井高専 3 ————— 2 金津高校

準決勝 福井高専 0 ————— 3 敦賀高校

◎卓球(女子)

1回戦 福井高専 0 ————— 3 武生商業高校

◎テニス(男子)

1回戦 福井高専 3 ————— 0 福井農林高校

2回戦 福井高専 0 ————— 3 北陸高校

◎剣道(男子)

1回戦 福井高専 1 ————— 3 三方高校

◎バレーボール(男子)

予選リーグ 福井高専 1 ————— 2 敦賀高校

福井高専 2 ————— 0 奥越明成高校

決勝トーナメント 福井高専 0 ————— 2 大野高校

◎バスケットボール(男子)

1回戦 福井高専 63 [16 — 14]
[17 — 12]
[13 — 6]
[17 — 17] 49 敦賀高校2回戦 福井高専 18 [5 — 31]
[3 — 39]
[5 — 38]
[5 — 26] 134 足羽高校

◎ハンドボール

予選リーグ 福井高専 8 ————— 44 北陸高校
予選リーグ 福井高専 22 ————— 29 武生高校

◎サッカー

1回戦 福井高専 0 [0 — 0] 0 三国高校
(延長前半0—0 後半0—0 PK戦:2-3)

活躍する仲間

<<個人の部>>**◎卓球（男子）**

| | | |
|-------|------------------------|-------|
| シングルス | 片矢 理人 (3M) | 4回戦敗退 |
| | 玉村 勇輝 (2EI) | 3回戦敗退 |
| | 吉崎 拓海 (3E) | 3回戦敗退 |
| | 角田 隼輔 (2B) | 3回戦敗退 |
| | 阿波賀悠登 (F1) | 2回戦敗退 |
| | 西澤 一真 (2B) | 2回戦敗退 |
| | 佐近 大樹 (F4) | 2回戦敗退 |
| | 杉本 壮優 (F5) | 2回戦敗退 |
| | 酒井 大翔 (2B) | 2回戦敗退 |
| | 武村 航平 (3EI) | 2回戦敗退 |
| | 大原 知也 (2E) | 2回戦敗退 |
| ダブルス | 武村 航平 (3EI)・西澤 一真 (2B) | 3回戦敗退 |
| | 玉村 勇輝 (2EI)・杉本 壮優 (F5) | 3回戦敗退 |
| | 吉崎 拓海 (3E)・片矢 理人 (3M) | 3回戦敗退 |
| | 酒井 大翔 (2B)・角田 隼輔 (2B) | 1回戦敗退 |

◎卓球（女子）

| | | |
|-------|-----------------------|-------|
| シングルス | 護城 歩 (3EI) | 2回戦敗退 |
| | 黒河雅菜代 (3B) | 2回戦敗退 |
| | 川端 柚月 (3E) | 1回戦敗退 |
| | 井山 棕香 (2B) | 1回戦敗退 |
| ダブルス | 黒河雅菜代 (3B)・護城 歩 (3EI) | 1回戦敗退 |
| | 川端 柚月 (3E)・井山 棕香 (2B) | 1回戦敗退 |

◎テニス（男子）

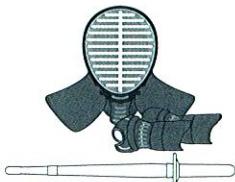
| | | |
|-------|------------------------|---------|
| シングルス | 田中 一輝 (3EI) | (ベスト16) |
| | 三池 寧弥 (3C) | 3回戦敗退 |
| | 内田 大智 (F4) | 3回戦敗退 |
| | 松山 悠斗 (3B) | 2回戦敗退 |
| | 藤田陽依路 (F5) | 2回戦敗退 |
| ダブルス | 田中 一輝 (3EI)・三池 寧弥 (3C) | (ベスト8) |
| | 松山 悠斗 (3B)・林 憲輝 (3M) | 3回戦敗退 |
| | 内田 大智 (F4)・藤田陽依路 (F5) | 3回戦敗退 |
| | 八田 直樹 (2M)・森廣 遼大 (2M) | 2回戦敗退 |
| | 吉川 航平 (F4)・佐藤 匠 (F4) | 1回戦敗退 |

◎剣道（男子）

| | |
|------------|-------|
| 道上 隼豊 (2M) | 3回戦敗退 |
| 北瀬 雄大 (2C) | 3回戦敗退 |
| 柄川宗次郎 (2C) | 2回戦敗退 |
| 前川 純輝 (2C) | 2回戦敗退 |
| 増田 竜海 (F2) | 3回戦敗退 |
| 南部 壱治 (F5) | 2回戦敗退 |
| 三崎 和紀 (F5) | 2回戦敗退 |

◎剣道（女子）

| | |
|------------|-------|
| 田中真紀子 (3B) | 1回戦敗退 |
| 西村 心 (F2) | 1回戦敗退 |

**◎陸上（男子）**

| | | | | |
|----------------|------------|-----------|----------|----------|
| 100m (予選) | 森 啓人 (F5) | 12.87s | 予選敗退 | 風+0.9m/s |
| 200m (予選) | 鈴木 朋和 (3E) | 23.59s | 予選敗退 | 風-0.5m/s |
| | 森 啓人 (F5) | 26.10s | 予選敗退 | 風+0.6m/s |
| 400m (予選) | 石原 優至 (2B) | 59.43s | 予選敗退 | |
| | 久保 智彬 (2B) | 54.72s | 予選敗退 | |
| 800m (予選) | 久保 智彬 (2B) | 2m06.40s | 予選敗退 | |
| 1500m | 笠嶋 孝哉 (F1) | 4m52.91s | 予選敗退 | |
| 5000m (決勝) | 宗澤 賢利 (2M) | 17m15.17s | 予選敗退 | |
| 4x100mリレー (予選) | 鈴木・森・石原・久保 | 46.81s | 予選敗退 | |
| 走高跳 (決勝) | 齋藤 真輝 (3E) | 1m80cm | | |
| 走幅跳 (決勝) | 鈴木 朋和 (3E) | 5m76cm | 風-0.6m/s | |
| 三段跳 (決勝) | 鈴木 朋和 (3E) | 12m06cm | 風+1.1m/s | |
| 砲丸投 (決勝) | 澤田 昂佑 (3C) | 9m55cm | | |

平成28年6月18日(土)・19日(日) 実施

◎水泳（男子）

| | | |
|------------|------------|--------------|
| 200m自由形 | 立壁 凉虎 (3B) | 6位 (北信越大会出場) |
| 400m自由形 | 立壁 凉虎 (3B) | 3位 (北信越大会出場) |
| 100m背泳ぎ | 定兼 拓永 (2B) | 2位 (北信越大会出場) |
| 200m個人メドレー | 定兼 拓永 (2B) | 4位 (北信越大会出場) |

◎水泳（女子）

| | | |
|---------|------------|--------------|
| 100m平泳ぎ | 蓑輪 奈穂 (2E) | 4位 (北信越大会出場) |
| 50m自由形 | 蓑輪 奈穂 (2E) | 8位 (北信越大会出場) |

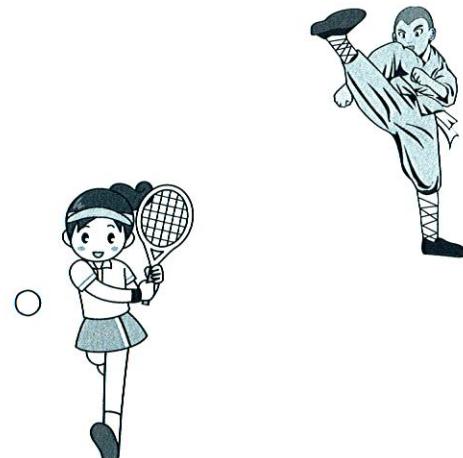
平成28年5月28日(土) 実施

◎少林寺拳法女子単独演武の部

| | | |
|------|-------------|---------------------|
| 最優秀賞 | 小島亜素佳 (3B) | 260点 (北信越大会出場) |
| 優秀賞 | 奥村 星香 (2EI) | 244点 (高校総体・北信越大会出場) |
| 優良賞 | 新谷 初芽 (F4) | 220点 |

◎少林寺拳法男子単独演武の部

| | | |
|-----|------------|------|
| 優良賞 | 山岸 亮太 (F5) | 225点 |
|-----|------------|------|



活躍する仲間

第51回北陸地区高等専門学校体育大会結果

平成28年6月25日(土)・7月2日(土)・7月3日(日)・7月9日(土)・7月10日(日) 実施

◎男子競技総合成績

2位

◎女子競技総合成績

2位

◎総合得点成績

2位

◎陸上総合成績

3位

◎男子陸上総合成績

4位

4x100mリレー 鈴木 朋和 (3E) 田中 優貴 (4B)

辻 祥平 (4B) 岸本 恵太 (3B) 2位

4x400mリレー 石原 優至 (2B) 久保 智彬 (2B)

小田 樹也 (3E) 田保 久博 (4M) 3位

走幅跳 鈴木 朋和 (3E) 優勝 (全国高専体育大会出場)

田中 優貴 (4B) 3位

走高跳 斎藤 真輝 (3E) 3位

◎男子バレーボール

2位

優秀選手 白川 顕教 (3M)

◎女子バレーボール

2位

優秀選手 血原 未奈 (5C)

◎男子バスケットボール

3位

◎女子バスケットボール

3位

◎男子ソフトテニス団体

3位

◎女子ソフトテニス団体

2位

女子個人ダブルス 中本 邦子 (5B)・西野 亜海 (5B) 3位

◎男子テニス団体

2位

男子個人シングルス 三池 寧弥 (3C) 3位

男子個人ダブルス 三池 寧弥 (3C)・田中 一輝 (3EI) 2位

森田 裕貴 (5C)・松山 悠斗 (3B) 3位

◎野球

4位 (全国高専体育大会開催校出場)

◎サッカー

2位

優秀選手 中村 泉生 (5B)

◎男子卓球団体

2位

男子個人ダブルス 吉崎 拓海 (3E)・片矢 理人 (3M) 3位

◎女子卓球団体

優勝 (全国出場なし)

女子個人シングルス 鈴木 優 (4C) 優勝 (全国高専体育大会出場)

藤田 瑞姫 (5B) 2位

女子個人ダブルス 藤田 瑞姫 (5B)・鈴木 優 (4C)

優勝 (全国高専体育大会出場)

◎男子バドミントン団体

2位

男子個人ダブルス 坂口 元弥 (F4)・中村紫陽 (4E) 3位

◎女子バドミントン団体

3位

女子個人ダブルス 木瀬 貴絵 (4E)・山本 希 (4C) 3位

◎男子水泳総合成績

優勝

50m自由形 三村 歩 (2EI) 2位 (全国高専体育大会出場)

100m自由形 三村 歩 (2EI) 2位 (全国高専体育大会出場)

200m自由形 立壁 涼虎 (3B) 優勝 (全国高専体育大会出場)

400m自由形 立壁 涼虎 (3B) 優勝 (全国高専体育大会出場)

100m平泳ぎ 佐々木祐輝 (2M) 優勝 (全国高専体育大会出場)

200m平泳ぎ 佐々木祐輝 (2M) 優勝 (全国高専体育大会出場)

100m背泳ぎ 定兼 拓永 (2B) 2位 (全国高専体育大会出場)

200m個人メドレー 定兼 拓永 (2B) 優勝 (全国高専体育大会出場)

400mメドレーリレー 定兼 拓永 (2B) 佐々木祐輝 (2M)

立壁 涼虎 (3B) 三村 歩 (2EI) 優勝 (全国高専体育大会出場)

400mリレー 立壁 涼虎 (3B) 定兼 拓永 (2B)

三村 歩 (2EI) 佐々木祐輝 (2M) 2位

◎女子水泳総合成績

優勝

100m自由形 八田 朱里 (4C) 優勝 (全国高専体育大会出場)

100m平泳ぎ 萩輪 奈穂 (2E) 3位

100m背泳ぎ 橋本 莉乃 (F5) 2位

100mバタフライ 萩輪 奈穂 (2E) 3位

50mバタフライ 宮本 紗樹 (5B) 3位

50m背泳ぎ 須藤はるか (3C) 2位

小森加奈子 (F4) 3位

200mリレー 萩輪 奈穂 (2E) 宮本 紗樹 (5B)

橋本 莉乃 (F5) 八田 朱里 (4C) 優勝 (全国高専体育大会出場)

◎男子剣道団体

3位

男子個人 朝倉 大賀 (4EI) 2位 (全国高専体育大会出場)

橋川宗次郎 (2C) 3位

◎女子剣道団体

女子個人 西村 心 (F2) 優勝 (全国高専体育大会出場)

早瀬 夏貴 (4EI) 2位 (全国高専体育大会出場)

◎男子柔道団体

3位

男子個人 佐久見雄大 (4C) 2位

個人60kg級 田中 太樹 (F1) 3位

◎女子柔道団体

2位

男子個人 川嶋ほのか (3B) 2位

個人48kg級 森田 千鶴 (3B) 3位

個人63kg級 稲葉 棍子 (3EI) 判定による (全国高専体育大会出場)

◎ハンドボール

3位



活躍する仲間

アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2016 出場チーム紹介

競技名：『ロボット・ニューフロンティア』

| ロボット名 | 代表学生 | クラス | 指導教員 |
|------------|-------|-----|-------|
| 九頭竜(クズリュウ) | 松田 英孝 | 3M | 亀山建太郎 |

3M 松田 英孝

今年の課題は「新大陸開拓」。障害物を乗り越えブロックを運搬する競技です。しかし、過去のロボコンとは違い、ロボットの台数にも展開サイズにも制限がありません。これは、過去に類を見ない例で求められるロボットの質が跳ね上がります。

競技の内容を知り、チームリーダーとして非常に不安でした。自分は経験不足でロボコンに出場したことがなかったからです。そのため、最初はアイデアもまとまらずチームの動きもバラバラでした。しかし、このチームには4年生から1年生まで、M・E・EIまたB科の人材までもが集結し非常にバランスがいいです。みんな優秀で、なによりやる気に満ちています。彼ら一人一人が知恵を出し合い、考え、協力し、制作する。頼れる仲間たちと共に、チーム一丸となって戦いきます。

去年の先輩たちは全国大会一回戦出場という偉業を成し遂げました。その先輩達の意思を引き継ぎ、全国大会に出場できるように頑張っていきたいです。皆さん、ロボコン本番まで楽しみにして下さい。どうか応援よろしくお願ひします！

| ロボット名 | 代表学生 | クラス | 指導教員 |
|------------|-------|-----|-------|
| 精巧蟹(セイコガニ) | 小濱 真宏 | 4M | 千徳 英介 |

4M 小濱 真宏

今年の高専ロボコンの内容はボックス積みです。ロボットが接地してはいけないエリアの向こう側に、ボックスを高く積むという競技になっています。そして私たちのロボット名は福井の名物であるセイコガニをモチーフとした「精巧蟹」です。これにはボックスを精巧に運び、精巧に積んでいき、そして成功させる、という意味が込められています。大胆かつ迅速、さらには精巧さも兼ね合わせたそんなロボットを作りたいと考えています。

去年に続き今年も全国大会出場を目指し頑張ります。応援よろしくお願ひします。

全国高専デザイン コンペティション2016 in 高知

環境都市工学科 樋 口 直也

毎年、全国の高専から作品を持ち寄ってデザインを競うコンペが行われています。今年度は高知高専が主管校となっており、12月17日、18日に本選大会が開催されます。メインテーマは“はちきん”と“いごっそう”（土佐弁で一途な女性と頑固な男性のこと）で様々な課題について、実践的に取り組む力を競うことを目的としています。コンペは5部門あり、（1）銅を用いた橋梁の耐久性、軽量かつ安心感が持てるデザインを競う「構造デザイン部門」や（2）既存の建築物の特徴や独自性を生かした再開発プランを競う「空間デザイン部門」、（3）ふるさと創生が行えるビジネスプランを競う「創造デザイン部門」、（4）3Dプリンタでの加工でなければ整形できない造形提案を競う「AMデザイン部門」があります。そして、（5）高専3年生以下の自由な発想による幅広いデザインを競う「プレデザイン部門」が部門として始まりました。

各部門とも試行錯誤しながら“ひとつのもの”をつくりあげるため、個人のスキルアップやチーム内の絆を深める良いチャンスです。現在のところ少數精録で取組みが進められていますが、作品提出締切り（予選）の8月23日までは随時参加者を募っていますので、興味のある方は是非問い合わせに来てください。

平成28年度福井県高等学校 将棋選手権大会成績

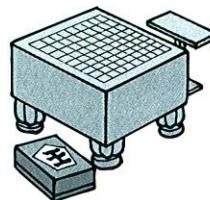
（平成28年5月28日（土）
福井新聞社7階ホール（福井市大和町56）

【団体】

優勝 奥田 真史(3Ei)、谷川 友基(2Ei)、
井上 貴仁(2Ei)

【個人B級】

2位 澤崎 宏大(F1)



活躍する仲間

平成28年度 福井工業高等専門学校 教育後援会研究奨励金申請一覧

| 学科 学年 | 申請者 | 研究題目 | 指導教員 | 交付金額 (円) |
|----------|-----------------------|--|-------|-------------|
| 5B | 敦賀 勇介 | 全国高専デザインコンペティション デザインコンペティションに向けたメタルブリッジの開発 | 吉田 雅穂 | 100,000 |
| 5B | 廣中 未来 | 全国高専デザインコンペティション あたりまえを Re スタート | 野々村善民 | 100,000 |
| 5M | スックチャルーン グリッターウィット | 全国高専デザインコンペティション(AM デザイン部門) 3D プリンタを用いた安全・安心アイテムの開発 | 安丸 尚樹 | 150,000 |
| 4B | 山貴 緋称 | 全国高専デザインコンペティション メタルを用いた「単純支持橋」の模型の作製 | 樋口 直也 | 100,000 |
| 4M | 笠嶋 遥 | 福井県およびその周辺における地殻活動の研究 | 岡本 拓夫 | 35,000 |
| 4M | 小濱 真宏 | 高専ロボコン出場ロボット「精巧蟹」の開発 | 千徳 英介 | 150,000 |
| 3M | 松田 英孝 | ロボコン出場ロボット「九頭竜」の製作・研究 | 龜山建太郎 | 150,000 |
| 3M | 圓道 瑛太 | 空き缶サイズの超小型模擬人工衛星 Cansat の製作を通じて実践的に宇宙工学を学習する | 西城 理志 | 100,000 |
| | | | 合 計 | 885,000 |

平成27年度 教育後援奨励研究概要報告

レスキューロボット開発報告

IPS (H27年度 5E) 藤 原 健

今回我々は災害現場にて救助者を探査することを目的とする遠隔操作ロボットを開発した。このロボットは3対のクローラーと2台のカメラ、1本の4軸アームを搭載した。クローラーの内1対をロボットの主な移動に使用し、2対をそれぞれロボットの前後に搭載し、障害物や段差の乗り越えに使用した。カメラは1台をアームの先端に搭載し自由に動く視点として周囲の確認用とし、もう1台をロボットの本体前部に搭載し、ロボットの前方移動時に高さを確認するために使用した。このロボットは無線式の操縦方法を採用了。ロボットの無線通信を可能とするために制御ボードとしてTPIP3を搭載し、操縦用ユーザーインターフェースとしてVisualStudioEXPRESS2015を開発した。

我々はこのロボットで3月24日～27日に愛知工業大学にて開催された、ロボカップジャパンオープ

ンレスキュー実機リーグに参加した。様々な災害現場を模したフィールドと課題が用意され、ロボットがフィールド上の課題をどれだけクリアできるかを競う。

競技では、ガタガタの路面を走行中にクローラーのベルトが外れる、外れたベルトが障害物に絡まる、絡まったベルトによってクローラーの軸が曲がるなどの問題が発生した。結果、課題を全てクリアすることはできなかった。原因はユーザーインターフェースを通して操縦者が知りたいロボットの情報を十分に見ることが出来なかった点、ガタガタ面でベルトが外れた点にある。今回の経験を活かし、ロボットを改良し、更に発展させて行きたい。

福井県およびその周辺における地殻活動の研究

4M・地球物理学研究会 笠 嶋 遥

私たち地球物理学研究会は、この奨励研究で地震活動や地盤特性について観測と研究を行い、特に福井県での地震活動と地球電磁気現象との関連性につ

活躍する仲間

いて、統計的に調べてきました。また、減災の観点から昨年度に引き続き、緊急時に地震の情報を流す防災ラジオも作製しています。

観測活動では、池田町の今立郡池田町観測室(TIJ)で観測装置のメンテナンスとデータのダウンロードを行いました。また、京都大学北陸観測所観測坑のデータを、物理教室で定期的に解析しました。更に、現在西山公園内に地震計を設置しており、公園内の地震計のデータを定期的に交換し、物理教室で解析用フォーマットに変換しています。

先日熊本地震が発生し、地震の恐怖を再認識すると共に、地震の発生予測が難しいということを実感しました。東日本大震災からまだ5年しか経っていません。福井県も、いつか再び福井地震のような地震が発生するかもしれません。私たちはそれを予測することで、少しでも被害を減らしたいと考えて、地震についての研究に取り組んでいます。

「恐竜魂～ダイナソウル～」

4B 山 貴 緋 称

私たちは、2015年11月14日～15日、全国高等専門学校デザインコンペティション2015 in 紀の国わかやま構造デザイン部門に福井高専代表として参加しました。内容は支間長900mmで単純支持形式のメタルブリッジの作製でした。

環境都市工学科・機械工学科の1・3年生の6名で編成されたチームNKNKは、全員がデザコン初挑戦でした。しかも、材料は従来の木材ではなく銅線とハンダで、まず銅線の加工方法を模索する必要がありました。最初は環境都市工学科にお借りしたハンダごてでハンダを溶かし銅線を接着していましたが、部材が太くなるにつれ熱が逃げ、高熱ドライヤーでも間に合わなくなり最終的には購入したガスバーナーを用いました。銅線やハンダ、使用器具はかなり高額で、頂いたお金の使い方に苦労しました。大会1日目は、「恐竜魂（ダイナソウル）」と称した橋の恐竜のような外観が他高専の学生・先生に高評価で、プレゼンによる審査員評価も高得点でした。2日目の耐荷試験では最大荷重に耐えましたが、思っ

た通りに軽量化できなかったために最終結果は55チーム中17位でした。

今回の活動で、普段の講義や専門外のこととも学ぶ大切さが分かりました。最後まで協力してくださったメンバー、先生方、家族への感謝の気持ちを忘れず、今年度の高知大会では上位入賞を目指します。

全国高専AMデザインコンペティションに参加して

H27年度 5M 清 水 雄太朗

昨年8月、東北大学にて開催された、「地域企業と高等専門学校の連携による3Dプリンタでのものづくり」を目的としたAMデザインコンペティションに参加しました。今回私はメガネ枠企業と協力し、福井の地場産業であるメガネ枠と、超音波を発する犬笛を組み合わせた災害救助に役立つメガネ用レスキュー笛を製作しました。メガネの耳かけ部の先端にレスキュー笛がついており、笛を吹くと、人が聞き取りやすい可聴音と超音波を同時に発する作品となっています。

この作品が実用化された場合、万が一緊急事態や震災が起こっても、メガネについているこの笛を鳴らすことにより周囲に生存者がいることを知らせることができ、また、その笛の音を救助信号として探知できるアプリの開発により、行方不明者の捜索が容易になると考えています。

結果的に入賞できませんでしたが、企業の方と意見を交換しながらの作品づくりができ、出展した際にたくさんの評価をいただけたので、とてもいい経験になりました。最後になりますが、ご支援をしていただき、本当にありがとうございました。

高専ロボコンに出場して

4M・ロボット部 竹 内 裕 樹

昨年度、「輪花繚乱」をテーマに高専ロボコンが開催されました。ルールは、自陣、中央、相手陣と三つの陣地に設置してあるポールに輪を投げ入れるというものです。

この課題をクリアするために、試作、実験を何度も

活躍する仲間

も行いました。うまくいかない時はチームの皆で問題解決への意見を出し合い、時には先生方からのアドバイスもいただきました。結果、課題をクリアできるロボットを完成させることができました。

地区大会では勝ち進むことができ、ベスト4に入ることができました。また、アイデア賞を獲得することができ、さらには、全国大会に出場することができました。これはチーム皆で勝ち取ったものであり、努力あってのことだと思います。

そして、地区大会、全国大会と応援に来てくださった多くの方々には本当に感謝しております。毎年、応援してくださる皆様のためにも、今年度のロボコンも一生懸命がんばります。

第5回小水力発電アイデアコンテスト

THE研究会 2ES 橋 本 涼

私たちTHE研究会は富山県南砺市で開催された第5回小水力発電アイデアコンテストに参加しました。我々、THE研究会は、毎年、この小水力アイデアコンテストに参加しており、第2回、第3回大会では最優秀賞金賞や地域貢献賞などの多くの賞を受賞してきました。今年度は、主要メンバーが高学年から低学年へと世代交代し、心機一転、新しいチームとして活動を行う過程で、より、製作活動を充実した環境で行うため、教育後援会奨励金において水車本体作製に使用するボール盤や切削工具、発電機性能試験に使用するモーター、大会や実験に使用する工具や作業手袋などを購入し、コンテストの制作物作製に使用しました。結果、技術賞3位、アイデア賞2位、地域住民賞2位、という全部門入賞、それに加え、南砺市長賞という多くの成績を残すことができました。世代交代という大きな転換期を迎えるこれまで通りには行かない事も多くあり大変な一年間でありましたが、チームが一丸となって一つの物を作る大変さ、作った物が地域の役に立つことの達成感と嬉しさを学ぶことができ、“ものづくり”を学ぶ高専生としては非常によい経験となりました。教育後援会を始め、ご協力いただいた皆様にこの場を借りて心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

高専ロボコン2015に参加して

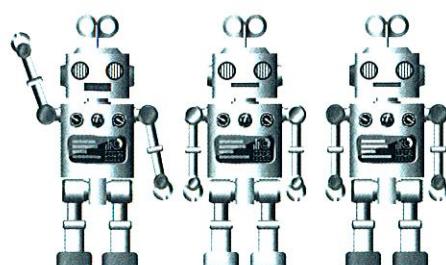
ロボット部 4M 小濱 真宏

私たちは第28回高専ロボコン「輪花繚乱」に参加しました。結果としては部活創設以来最高成績である準優勝を勝ち取ることができました。しかしそれまでの道のりは決して楽ではありませんでした。

競技のルールとしては大小様々なポールに輪を入れるというものでしたが、私たちが製作した最初の試作機では飛距離が全く出ませんでした。そこでいくつもの改良機を作つて、飛距離が出るように試行錯誤しました。その結果ポールを飛び越えてしまうくらいの飛距離を出せる機構が完成しました。ですが次なる壁は重量制限でした。飛ばす機構を改良した結果重くなってしまったのです。そこで、機体の一部を木材にしきるだけ軽量化を施しました。

素晴らしい機体が出来たからと言って勝てるわけではありません。次に何が大事か、それは「操縦」です。良い機体があっても上手く操れなければ意味がありません。そこで夏休みそして学校が始まってからも夜遅くまで体育館で操縦練習を続けました。部室から体育館まで重いロボットや大きいフィールドを毎日運び込む作業はとても大変でした…。しかし、この努力が報われて準優勝という結果を出せたのだと思います。

毎日指導してくださった先生方、そして応援してくださった皆様、ほんとにありがとうございました。今年度の高専ロボコンも全力を尽くして頑張りたいと思います。



平成28年度 第1回 学生表彰受賞者一覧

☆校長賞

1年間学業成績優秀者

| 学科・学年 | 氏名 | 学科・学年 | 氏名 | 学科・学年 | 氏名 |
|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|
| 機械工学科5年 | 上村 海 | 機械工学科5年 | 中田 森介 | 機械工学科5年 | 辺見 拓雄 |
| 電気電子工学科5年 | 三田村竜希 | 電子情報工学科5年 | 牛若 光太 | 電子情報工学科5年 | 小川 久介 |
| 電子情報工学科5年 | 山田 涼太 | 物質工学科5年 | 浅田 浩利 | 物質工学科5年 | 尾崎 恭佑 |
| 物質工学科5年 | 田中 美和 | 物質工学科5年 | 谷口 龍平 | 物質工学科5年 | 永田 天門 |
| 物質工学科5年 | 中山 瑞司 | 物質工学科5年 | 日置 七瀬 | 物質工学科5年 | 松葉 悠真 |
| 物質工学科5年 | 森田 裕貴 | 環境都市工学科5年 | 奥田 祐女 | 環境都市工学科5年 | 高橋 美玖 |
| 環境都市工学科5年 | 竜田 晃樹 | 環境都市工学科5年 | 中村 泉生 | 環境都市工学科5年 | 船木 啓太 |
| 機械工学科4年 | 釜本 耕多 | 機械工学科4年 | 小濱 貞宏 | 機械工学科4年 | 坪内光太郎 |
| 物質工学科4年 | 木下明日香 | 物質工学科4年 | 福田今日花 | 環境都市工学科4年 | 後藤 良知 |
| 環境都市工学科4年 | 辻 祥平 | 環境都市工学科4年 | 増永 潤紀 | 環境都市工学科4年 | 山貴 純 |
| 機械工学科3年 | 山口 剛典 | 電気電子工学科3年 | 窪田 圭佑 | 電気電子工学科3年 | 椿 大弥 |
| 電気電子工学科3年 | 松本 大輝 | 電子情報工学科3年 | 石本 優太 | 電子情報工学科3年 | 高木 誠 |
| 電子情報工学科3年 | 竹山 菜記 | 電子情報工学科3年 | 松村 大輝 | 物質工学科3年 | 藤田 結衣 |
| 環境都市工学科3年 | 増田 葵 | 機械工学科2年 | 眞柄 尚弥 | 電気電子工学科2年 | 山本 真嘉 |
| 電子情報工学科2年 | 石井 沢樹 | 電子情報工学科2年 | 向井 玲椰 | 環境都市工学科2年 | 市橋 有咲 |
| 環境都市工学科2年 | 内藤 祐大 | | | | |

学習到達度試験優秀成績者

| 学科・学年 | 氏名 |
|-----------|-------|
| 電気電子工学科4年 | 田中 涼太 |

TOEICにおいて成績優秀者

| 学科・学年 | 氏名 |
|-----------|-------|
| 電気電子工学科5年 | 岸下 健太 |

その他の課外活動において優秀な成果

第9回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト（プレゼンテーション部門）

| 学科・学年 | 氏名 | 学科・学年 | 氏名 |
|-----------|-------|---------|-------|
| 電子情報工学科4年 | 三田 竜大 | 物質工学科4年 | 木下明日香 |

☆皆勤賞

| 学科・学年 | 氏名 | 学科・学年 | 氏名 | 学科・学年 | 氏名 |
|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|
| 機械工学科4年 | 小濱 貞宏 | 機械工学科4年 | 佐々 遼介 | 機械工学科4年 | 杉若 海斗 |
| 機械工学科4年 | 土井 貴寛 | 機械工学科4年 | 宮下 勇希 | 電気電子工学科4年 | 友広 望 |
| 電子情報工学科4年 | 大柳 慶悟 | 電子情報工学科4年 | 坂井 志帆 | 電子情報工学科4年 | 田中 琴子 |
| 電子情報工学科4年 | 中後 和希 | 電子情報工学科4年 | 津田 彩加 | 電子情報工学科4年 | 山田 日菜 |
| 物質工学科4年 | 木下明日香 | 環境都市工学科4年 | 小川 海斗 | 環境都市工学科4年 | 後藤 良知 |
| 環境都市工学科4年 | 前田 崇貴 | 環境都市工学科4年 | 緩詰 正成 | | |

学園通信

平成28年度 部・同好会指導教員・代表者一覧

| 部門 | 部・同好会 | 指導教員 | 代表者クラス氏名 |
|------|------------|----------------------------------|----------------------|
| 体育部門 | 陸 上 | 東 章弘 山田 哲也 | 3E 鈴木 朋和 |
| | 卓 球 | 山本 幸男 西城 理志 青山 義弘 | 4C 有田 翔 |
| | 男子バスケットボール | 米田 知晃 藤田 卓郎 阿部 孝弘 | 5M 吉野 魁徒 |
| | 女子バスケットボール | 後反 克典 村中 貴幸 江本 晃美 | 5E 田中柚莉亞 |
| | ラグビー | 吉田 雅穂 | 3B 松田 健吾 |
| | サッカー | 長水 壽寛 佐々 和洋 | 5B 中村 泉生 |
| | 野 球 | 奥村 充司 辻野 和彦 青木 宏樹 | 5C 嘉満亮太郎 3B 長谷川陽紀 |
| | 男子バレー | 村田 知也 川上 由紀 | 3M 白川 順教 |
| | 女子バレー | 山本 裕之 金田 直人 | 5C 血原 未奈 |
| | バドミントン | 斎藤 徹 小越 咲子 西野 純一 | 4E 中村 紫陽 |
| | テニス | 島田 茂 吉田 三郎 | 4M 山崎 一真 |
| | ソフトテニス | 下條 雅史 佐藤 勇一 小松 貴大 | 4E 福島 寛人 |
| | 柔 道 | 五味 伸之 相場 大佑 | 3EI 稲葉 森子 |
| | 剣 道 | 中谷 実伸 丸山 晃生 手嶋 泰伸 堀川 隼世 | 5C 栗川晋太郎 |
| | ハンドボール | 川村 敏之 芳賀 正和 | 4M 釜本 恭多 |
| 同好会 | 空 手 | 村中 貴幸 辻子 裕二 | F2 岸本 拓海 |
| | ソフトボール | 田安 正茂 | 5B 関本 大晟 |
| | 少林寺拳法 | 岡本 拓夫 川上 由紀 | 4C 佐久見雄大 |
| | 水泳 | 加藤 敏 西 仁司 | 4E 又農 智史 |

| 部門 | 部・同好会 | 指導教員 | 代表者クラス氏名 |
|-------|----------------------|--------------------------------|-----------|
| 文化部門 | 合気道 | 松井 栄樹 佐藤 匡 | 2C 佐野 勇輔 |
| | 軟式野球 | 伊勢 光 野々村善民 | 3M 神谷 淳貴 |
| | 英語 | 吉田 三郎 原口 治 | 4C 梶谷 実来 |
| | モダンミュージック | 森 貞 | 4B 五嶋 友哉 |
| | 吹奏楽 | 荒川 正和 森 貞 岡本 拓夫 小越 咲子 | 4C 木下明日香 |
| | エレクトロメーリング | 河原林友美 佐藤 匡 | 5E 牧田 幸大 |
| | 囲碁・将棋 | 原口 治 山田 哲也 伊勢 光 | 2EI 谷川 友基 |
| | 口ボット | 亀山建太郎 千徳 英介 村田 知也 | 4M 小濱 真宏 |
| | 天文 | 岡本 拓夫 | 4B 近藤 瞳 |
| | 茶道 | 清島絵利子 平井 恵子 | 4B 山本りつこ |
| | IT研究会プロフェッショナル | 西 仁司 斎藤 徹 | 2EI 永田 篤矢 |
| | 日本現代視覚文化 | 岡本 拓夫 東 章弘 | 2EI 和多田慎也 |
| | M.M.M.研究会 | 長水 壽寛 中谷 実伸 坪川 武弘 | 4EI 野村 弘樹 |
| | VIP | 高山 勝己 | 5B 釜井 剣 |
| | サイエンスクラブ | 長谷川智晴 挽野 真一 | 4EI 田中 琴子 |
| 会 | 航空研究会 | 高久 有一 | 3B 檜木 泰宏 |
| | フットサル | 坪川 武弘 | 4B 後藤 良知 |
| | 放送・メディア研究会 | 西 仁司 中村 吉秀 | 3EI 川崎 美柚 |
| | 自転車 | 後反 克典 | 5C 松葉 悠真 |
| | ダンス | 宮本 友紀 | 5B 釜井 剣 |
| | THE研究会 | 山本 幸男 藤田 克志 田安 正茂 | 5M 磯口 大亮 |
| | コマ撮り動画研究会 | 小松 貴大 | 3E 小山田瑞季 |
| 音鍵研究会 | 音鍵研究会 | 川上 由紀 | 2E 谷口 真一 |
| | Structural Design研究会 | 樋口 直也 | 4B 山貴 緋称 |

学生会活動について

これまでの活動とこれから

学生会長 4B 後藤 良知

こんにちは、学生会長の後藤良知です。

学生会役員一同、4月から6月までにクラブ紹介、学生総会、体育祭、壮行会を企画し、運営してきました。これらに参加した学生の皆さん、いかがでしたか？

このような大規模なことに取り組むのは初めてで、戸惑うことばかりでしたが、なんとか成功させることができました。この2ヶ月、とても貴重な体験ができたと思います。このような機会を与え、協力してくれた先生方や学生の皆さん、本当にありがとうございました。また、学生会役員も仕事に慣れてきたと思うので、これから更に活動の質を向上させていきたいと考えています。先生方、学生の皆さんこれからも学生会活動へのご協力よろしくお願いします。

現在、学生会では雨天時の校内廊下の使い方などについて考えています。これは皆さんの声から始まった活動です。学生会長になる前から言っていたことですが、福井高専を学生会だけでなく学生全員で良くしていきたいと考えています。そのためにも、皆さんの意見など更に取り入れていきたいので、気付いたことがあれば遠慮せずに提案して下さい。

6月に入り、高専祭に向けての準備が始まっています。高専祭実行委員は、今年は更に面白く、これまでとは一味違ったものにしたいと考えています。皆さんも露店やゲームへの参加を通して、高専祭を盛り上げるため協力して下さい。そして、今まで以上の楽しい高専祭を作りましょう。

平成28年度学生会役員

| | |
|----------|-------------|
| 学生会長 | 後藤 良知 (4B) |
| 副学生会長 | 山貴 緋称 (4B) |
| | 廣川 航 (3M) |
| 会 計 | 志尾 諒 (4M) |
| 会計補佐 | 松岡 孝祐 (3M) |
| 書 記 | 釜本 恭多 (4M) |
| 書記補佐 | 酒井 雅輝 (3C) |
| 広 報 | 吉田 梨保 (4C) |
| 広報補佐 | 藤田 結衣 (3C) |
| 体 育 長 | 私市 篤哉 (3C) |
| 厚 生 長 | 竹澤 亮真 (3C) |
| 文 化 長 | 稻葉 棕子 (3EI) |
| 庶 務 | 辻 祥平 (4B) |
| 高専祭実行委員長 | 清水聰太朗 (4EI) |
| 監 査 | 稻田 一輝 (4C) |
| | 小川 久介 (5EI) |
| | 榎波 将司 (5EI) |



学園通信

本校に着任して
**本校に着任して**

電気電子工学科

松浦 晃祐

**本校に着任して**

環境都市工学科

野々村 善民

はじめまして。今年度から電気電子工学科に着任しています松浦晃祐です。私は昨年度まで大学院博士課程で電力システムに関する研究を行っていました。就職を考える時期になり進路に迷っていたところ、福井高専の教員のお話をいただきました。それまでは教員になることをほとんど考えていましたが、お話を聞いたり調べたりするうちに、教育・研究という仕事に大きなやりがいがあると思い、興味を持ちました。幸運にも採用していただくこととなり、あらためて感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを仕事に捧げていきたいと思います。

私はお話をいただくまで、高専がどのようなところなのか、どのような学生がいるのかを知りませんでした。まだ着任して間もなく、高専全体を理解しているわけではありませんが、大学に似た部分と高校に似た部分に加えて高専独自の部分もあり、何だか複雑でユニークなところだなという印象を受けています。また、礼儀正しい・まじめ・明るい・素直などの特徴を持つ学生が多いという印象を受けています。しっかりと指導すれば、成長の伸びしろはとても大きいのではないかと思う。

学生が就職や進学をしてしっかりと活躍できるように指導したいと思いますし、私自身もしっかりととした指導ができるように日々頑張っていきたいと思います。周囲には様々な経験や考え方をお持ちの教職員の方々がおられます。教職員同士のつながりを大切にして、多くのことを学びたいと思います。また、学生と真摯に向き合い、学生から多くのことを学びたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

この原稿を書いている時点で、私は福井県鯖江市に来て、約2ヶ月となります。担当する講義の回数は5回以上となり、やっと学生の顔と名前が一致するようになりました。

私の専門分野は、建築環境工学、風工学、建築設備と建築計画です。現在、取り組んでいる研究テーマは、都市インフラと建築設備に関する研究開発です。この研究テーマは2年前から取り組んでいます。また、この研究開発には、福岡県の企業をはじめ、石川県と富山県の企業からの支援がありました。従って、私は北陸地方との縁を強く感じています。

また、鯖江市におけるメガネフレームの市場シェアが90%を越えることを知り、私は非常に驚きました。この実績がベースとなり、鯖江市全体が活気に溢れているように思われます。その一つに、女子学生たちが積極的に鯖江市の取り組みに参加しています。また、学生達が独自に市役所の職員の方々とコネクションを持っていることにも感心しました。

私が福井高専の学生達に対して、仕事の厳しさと研究開発の楽しさを体験してもらいたいと考えています。そのために、私は設計コンペなどを通じて、学校外の活動に積極的に参加します。そこで私は、時間管理の必要性を学生達に理解してもらいたいと考えています。

最後に、私の出身地は兵庫県神戸市です。神戸と鯖江の所要時間は約3時間です。気軽に神戸に帰宅できます。赴任した当初は月に一度のペースで、神戸に帰省するつもりでした。しかし、福井高専を含む鯖江市における生活が快適です。そのため、神戸市に戻る機会は激減しています。



科学、山、そしてお酒

一般科目教室(自然科学系)

長谷川 智 晴

本年度より、一般科目教室の応用物理担当教員として着任いたしました長谷川です。ようやく授業に、気力体力がついてくるようになりました。慣れるとも油断しがちなので、気を引き締めなおすと、感じているこの頃です。さて、いろんな方から、どうして福井高専に来たの?とよく尋ねられるので、この場を借りてお話ししたいと思います。

私は長く民間企業に勤めておりました。当初は、研究開発を存分に行うことができたのですが、年齢とともに現場から遠ざかってしまいました(会社ではよくある話です)。できれば、科学に接してみたい、自分の経験を活かしてみたい、と思い、教員の道を模索し始めました。そんな折、福井高専にご縁があり、お世話になることになったわけです。

そして、福井という場所も私にとっては魅力的でした。私は学生時代以来、山登りを続けています。福井県には魅力的な山が多く、着任以来、毎月山行をしております。さらに、日本酒や海の幸も大好物。好きなものに囲まれて仕事をする。高専も、福井県も、いいところだなあと、しみじみ思っております。(雪だけが心配です)

歳は取っても教員としては駆け出し、ご支援ご指導よろしくお願ひいたします。



本校に着任して

一般科目教室(自然科学系)

挽野 真一

皆さんこんにちは、4月から福井高専の教員として着任しました挽野です。初体験の連続で着任してあっという間に3ヶ月・・・。高専の特徴である高校1年生から大学2年生までと幅広い年齢層の学生がいます。このような環境で、学生とどのように接すれば良いのか?また、私の専門分野である物理学

をどのように伝えれば良いのか?日々勉強中です。物理学は、論理的に物事を考える練習として良い学問であると思います。日本語または英語と数学を使って自然現象の謎を論理的に説明する学問が物理学だからです。そして、物理学を基礎として成り立っているのが工学です。そのため、物理的な考え方を身につけて各々の専門分野の学問を深めてほしいと思っています。是非、物理を楽しんで下さい。(後、人文系の学問でしっかりと文章を読解できるように勉強して下さい。人文系の学問も大切ですよ。)



着任して感じること

一般科目教室(人文社会科学系)

佐藤 勇一

4月から倫理・哲学の担当として着任しました佐藤勇一です。23年間住んだ京都を離れた着任当初は不安も感じていましたが、3か月経ち少しづつ慣れてきた現在、私が感じているものは次の二つです。

一つ目は、自分が学生や教職員の皆さんに見守られ、受け入れられているという感触です。私は哲学専攻の学生として過ごし、その後、大学院で研究を続けながらいくつかの高校で教鞭をとり、学位取得後は大学や専門学校でも倫理や哲学を教えてきました。これまでの生活では、こうした自己紹介の機会にあまりいい思い出がありませんでした。「哲学を学んでいる」と言った瞬間に、相手に警戒の表情が浮かんだ後、突然、深い溝が私と相手との間に生じてしまったかのような経験を繰り返してきたからです。それはそれは深い溝でニーチェの永劫回帰に出てくる6千フィートに匹敵するのではと思う程です。ところが、高専に着任しましてからはこのような経験をしていません。これは、きっと高専に哲学を受け入れる土壤があるからだろうと思います。

二つ目は、高専の自主的で自己研鑽的な気風です。体育祭でプログラムが学生主導で瀟々と進む様子や、放課後も部活に励んだり熱心に勉強したりする学生の姿に感銘を受けました。私自身も自らを律し、高める努力を怠らないようにしたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いします。

学園通信



着任にあたって

事務部長

木 村 義 德

4月1日付けで着任しました、木村と申します。福井での単身赴任生活にも慣れてきまして、週末には一乗谷、永平寺や東尋坊など県内の名所を回っています。

8年ぶりに高専勤務となりましたが、学生からの元気な挨拶、体育祭での若さあふれるパフォーマンスに、改めて高専の良さを実感しているところでです。予算の削減や少子化の進行など高専を取り巻く環境も厳しい状況ではありますが、本校のお役にたてるよう頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



本校に着任して

学生課長

出 倉 義 昭

学生課長を拝命しました出倉義昭です。福井高専・学生課、ともに初めての経験で戸惑うことも多く、とりわけ学生課はその場その場での臨機応変な対応を求められることが多いため、毎日が冷や汗の連続です。しかし、心優しい皆様に日々助けられ、感謝感謝であるとともに、自主性・自立性の高い学生さんに日々接することで、赴任時の責任感とプレッシャーが、充実感と樂しみの毎日となっています。

また学生課は教務、学生生活、入試、情報サービスという高等教育機関における1丁目1番地と考えています。活気のある学生さんや、熱意溢れる先生方のお役に立てるよう、全力かつ真摯に従事していきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



総務課 ツボカワです。

総務課課長補佐

坪 川 光 夫

はじめまして。4月1日から総務課に参りました坪川と申します。総務課では主に会計系(予算、契約、支払)の業務に従事しており、この3か月間は、4月⇒締切30分前での高専機構への予算要求書の提出。5月⇒キャンパスウォーク前の草刈り、当日の駐車場整理。6月⇒業務のメイベントである当初予算配分書(案)の提示、宿直(校内巡回・窓閉め)及び熱い日の側溝清掃等と“あつ”という間に過ぎ去りました。今後も高専行事等に胸躍らせ、高専の発展を願いながら業務等に従事して参りますので、どうぞご支援等よろしくお願ひいたします。



3年9か月ぶりの39

学生課学生生活係長

山 根 啓二郎

おひさしぶりです。4月1日付けで、学生課学生生活係に着任しました山根と申します。福井高専での勤務は、3年9か月ぶりとなります。福井高専着任前の勤務地は敦賀市で国道8号線を車で通勤していました。 トラックやガートレールに当たりそうになったり、ホワイトアウトが起きたりと、通勤中に何度もひやりとする思いをしました。越前市在住のため、福井高専は、通勤距離も短く通勤時間も大幅に短縮され、ひやりとする思いは少なくなりましたので、本当にありがたい(39)です。福井高専で勤務することができる感謝(39)の気持ちを忘れずに、一日も早く学生生活係の仕事を覚え、学生が有意義な学生生活を送れるサポートができるよう日々精進して、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



勉強の日々

総務課財務係

富 田 桃

はじめまして。私は今年の春大学を卒業しまして、4月1日付で総務課財務係に着任致しました、富田桃と申します。今年の3月までは、学生として教職員の方々にお世話になっていた私が、現在は職員として働いていることに未だに不思議な気持ちになります。まだまだ分からぬことばかりで、勉強の毎日ですが、周りの皆様に助けていただきながら一生懸命努めていきたいと思います。高専職員としても社会人としても新人ですが、どうぞよろしくお願ひいたします。



溶接面をつけながら 電気回路を組む

教育研究支援センター

北 野 公 崇

「機械」と「電気」の2分野を担当する技術職員として採用されました北野です。大学受験の際、センター試験のコンテンツに関する問題が苦手で嫌いになった電気。自分の目で見えない電気にアレルギーのある機械科卒の方々も沢山いるはず。でも、得意分野と不得意分野の組み合わせで自分のやりたいことができる場合は非常に多いです。ですので、苦手を克服し、貢献できる場を広げることで「新人職員もナカナ力やるじゃない」そう言われるよう業務に励んでいきたいと思います。



新たな高専生活の スタート

教育研究支援センター

久 保 杏 奈

はじめまして。平成28年度4月1日付で教育研究支援センターに着任いたしました、技術職員の久保と申します。主に、電気電子工学科と電子情報工学

科の実験を担当しております。

私は本校の電気電子工学科のOGですので、現在技術職員として本校の一員であること対し身が引き締まる思いです。いろんな面において力不足であると感じる毎日ですが、知識や技術をさらに身に着け、精一杯支援できるように頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願ひいたします。



10年ぶりの福井高専

総務課財務係

小 林 利津子

私は、10年前に福井高専の学生課おりました。当たり前ですが当時とは人も建物も大分変わり時代の流れを感じています。また逆に変わっていないなあと感じるところもあり、とても懐かしい思いであります。好きなものは韓国と宝塚とボランティアと福井高専です。仕事はまだわからぬことばかりですが、財務係の業務を早く覚えて頑張って参りますので何卒よろしくお願ひいたします。



本校に着任して

学生課教務係

松 本 紀 輝

はじめまして。

7月1日付で学生課教務係に着任いたしました、松本と申します。以前は、福井大学にて医学部の入試を担当しておりました。私にとっては、本部署が2つ目の部署となります。現在は、皆様に教わりながら、多岐にわたる業務を必死で覚える毎日です。

社会人経験が浅く、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯努力して経験や知識を身につけ、本校に還元していきたいと思っておりますので、ご指導よろしくお願い申し上げます。

中学生の皆さんへ

平成28年度 公開講座実施一覧

| 開催日時 | 講座名 | 受講対象 | 定員 |
|---|---|----------------------------|-----|
| 6/25(土)、7/2(土) 9:00~12:00 | 蒸留の基礎 | 高校生以上 | 10人 |
| 7/23(土) 13:00~15:00 | オリジナル栄をつくろう2016 | 中学生 | 10人 |
| 7/31(日) 9:30~15:30 | 小中学生夏休み科学教室(小学生コース) | 小学3~6年生(保護者要同伴) | 15組 |
| 7/31(日) 9:30~15:30 | 小中学生夏休み科学教室(中学生コース) | 中学生 | 8人 |
| 8/7(日) 13:30~16:30 | 作って飛ばそう紙コプタ | 小学生、中学生 (小学校低学年は保護者要同伴) | 20人 |
| 8/7(日) 13:30~16:30 | 簡単!マイコンでプログラミング | 中学生 | 8人 |
| 8/7(日) 10:00~12:00 | 多面体を作ろう | 小学4~6年生、中学生 | 10人 |
| 8/7(日)10:00~15:00 8/8(月)10:00~12:00 | 中学生のための社会講座—高専の入試問題で学ぼう— | 中学3年生 | 30人 |
| 8/11(木) 10:00~14:00 | 中学生のための作文講座 | 中学3年生 | 15人 |
| 8/20(土) 10:00~16:00 | ふしぎなでんき～電気実験の自由研究 | 中学生 | 10人 |
| 8/20(土)、21(日) 13:00~17:00 | レーザーカッターを用いたアクリル時計のデザイン 作成と製作 | 小学生～一般 (小学生は保護者要同伴) | 6人 |
| 8/27(土)、28(日) 13:00~17:00 | カワイイ、カッコイイ、Webアプリケーションを作ってみよう! ～Webブラウザ、スマートフォンで動くゲーム開発～ | 小学4~6年生、中学生 | 12人 |
| 8/27(土)、9/3(土)、9/10(土) 10:00~11:30 | からだを動かしたくなる講座～データからプログラム 作成・運動科学に基づくエクササイズ体験～ | 成人男女 | 5人 |
| 9/10(土)、9/17(土) 9:00~11:30 | 金属材料入門とSEM体験実習 | 一般、企業技術者 | 10人 |
| 9/14(水) 13:00~17:00 | UAV(ドローン)を用いた三次元地形モデル作製講座 | 福井県内の建設技術者 | 6人 |
| 9/17(土) 13:00~16:00 | 中学生のための英語講座－「高専入試問題」攻略法と 「洋画・洋楽」を用いた英語練習法の2本立て－ | 中学3年生 | 20人 |
| 9/24(土)、25(日) 13:00~16:00 | 英検準2級合格をめざして | 中学生以上 (英検3級取得者が望ましい) | 20人 |
| 9/25(日)、10/2(日)、10/30(日) 10:00~12:00 | 英検3級合格をめざして－受験対策講座－ | 中学生以上 | 20人 |
| 10/15(土) 10:00~12:00 | 中学生のための数学講座－高専の入試問題で学ぼう－ | 中学3年生 | 20人 |
| 11/6(日) 13:00~16:30 | 親子で作るオリジナル写真年賀状 | 小学4~6年生、中学生 (保護者要同伴) | 15組 |
| 11/20(日) 9:30~16:30 | 放射線検出器を作つてみよう | 社会人・一般 | 10人 |
| 11/26(土)、27(日) 10:00~15:00 | 中学生のための理科講座－高専の入試問題で学ぼう－ | 中学3年生 | 30人 |
| 12/17(土)、18(日) 10:00~15:00 | 英文法基礎講座 | 中学3年生 | 20人 |

中学生の皆さんへ

中学校だより

東陽中学校名物？体育祭の華「フォークダンス」

鯖江市 東陽中学校

鯖江市東陽中学校は、昭和53年4月に鯖江市内3番の中学校として開校しました。来年度は創立40年目を迎えます。

鯖江市東部に立地し、校区は中河地区・片上地区・北中山地区・河和田地区の4つに分かれています。校地の南を流れる鞍谷川と水田に囲まれ、自然豊かで落ち着いた環境の中、生徒たちは校訓「自主自律」のもと学習や部活動、学校行事に意欲的に取り組んでいます。

普段は比較的物静かで礼儀正しい生徒たちですが、年に何度か「東陽健児」のエネルギーを大いに発揮する行事があります。その一つが、タイトルにある「フォークダンス」です。

フォークダンスといつても「マイムマイム」を踊るのではなく、生徒会を中心となって今年踊りたい

曲を全校生徒から募集し、体育祭の各色応援リーダーたちが、振り付けを考えるというものです。

体育祭の一番の見所は「応援合戦」であることが多いと思いますが、本校の場合、フォークダンスも応援合戦と並ぶ体育祭の華となっています。各自が音楽に乗って激しく踊る場面もあれば、社交ダンスのように男女仲良く手をつないで踊るパートもありと、審査員にアピールしつつ心からダンスを楽しんでいます。1曲は4分程度ですが、生徒たちはもっと踊りたいと「アンコール」を繰り返し、年によっては30分あまりも踊り続けることもあります。

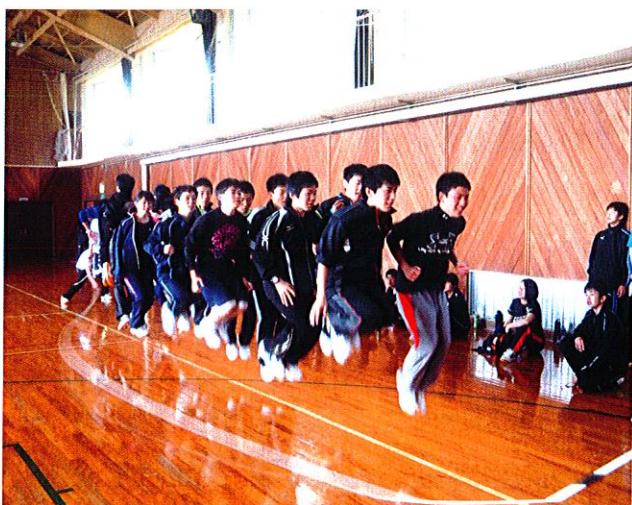
体育祭のフォークダンスは30年以上も続いており、東陽中生のエネルギーがはじけるよき伝統となっています。



高専生活の一コマ



新入生オリエンテーション①



新入生オリエンテーション②



新入生オリエンテーション③



舞鶴高専交歓試合①



舞鶴高専交歓試合②



舞鶴高専交歓試合③